

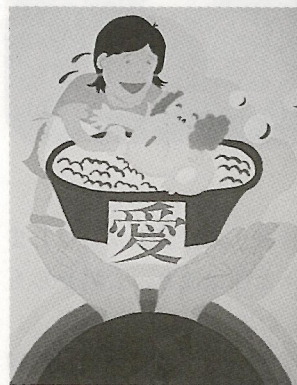
社協 那加三支部だより

平成12年3月15日 No.24
編集・発行
各務原市
社会福祉協議会
那加三支部

相手の気持ちになって行動しよう 思いやりの心
みんなで育てよう 福祉の心

那加中1年生 福祉ポスターに応募

那加中1年生の皆さんに、福祉ポスターを描いていただきました。みんな、福祉ってどうしたらよいかと考えながら苦心されたことでしょう。素晴らしい作品ばかりで、それが物語っています。ご協力ありがとうございました。作品は各町内の掲示板やお年寄りを囲む会の会場に掲示しました。



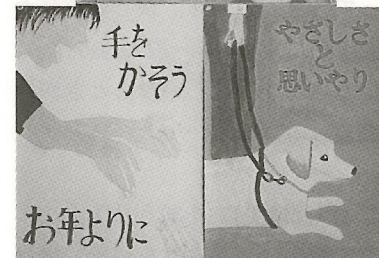
最優秀賞
1-2
河田真穂さん



優秀賞
1-2 渡邊美保さん



優秀賞
1-4 永田健太郎さん



優良賞
1-4 岩井由貴奈さん

優良賞
1-1 山田志保さん

10月31日那加三小教育ステーション

◎5年生全員が、車いす体験をしながら、街を見ました。



▲出発に先立って、車いすの松尾 政人さんと左高孝太郎さんから話を聞きました。

▶歩道が狭かったり、段差があり、デコボコで動きにくい。身障者の方は大変な苦勞をしてみえと、つくづく感じました。



◀図書館の中は思ったより動き易く、高さも適当でよかった。

◎ ふれあい広場



▶真剣な顔とキラキラした目の輝き！

割箸鉄砲づくりに夢中

平成11年度 活 動 実 績

11年 4月	17日(土) 常任理事会 22日(木) 理事会 28日(水) 総会 ・市社協合同会議 (1/4)	10月	2日(土) 80才以上及び独居のお年寄りを囲む食事会の準備打合せ 23日(土) 80才以上及び独居のお年寄りを囲む食事会 ・那加三校区市民運動会 (1/17) ・那加三小教育ステーション並びにふれあい広場 (1/31)
5月	21日(金) 近隣ケアグループ代表との座談会 ・市社協合同会議 ・日赤社員社資募集推進 (6/1)	11月	3日(文化の日) 健康づくり教室 (子供とお年寄り、一緒にハイキング、芝生の上で歌って、踊って) ・共同募金運動の推進 ・市社会福祉大会 (1/16)
6月	12日(土) 健康づくり教室 (骨粗鬆症予防と食生活：講話と座談会) 23日(水) 介護講習会 ・地域リーダー研修会 (1/4)	12月	12日(日) 年末福祉座談会 (70才以上のお年寄り夫妻と独居老人と近隣ケアグループ代表との座談会) ・那加三小児童による寝たきり及び独居の老人さんへ年賀状発送と友愛訪問
7月	・那加三小児童による寝たきり及び独居の老人さんへ暑中見舞状発送 ・那加中1年生 福祉ポスターの募集 22日(木) 小・中学生の福祉を学ぶ会 (車いす、アイマスク体験と座談会) 28日(水) 親子ふれあい映画会 (泣いて笑って涙して、いっば一歩 ゆっくり進もう ポコポコ) ・市社協合同会議 (1/4)	12年 1月	22日(土) 民生委員による、寝たきり老人さんとその介護者宅への友愛訪問
8月	7日(土) 福祉の店出店 (なか21モール歩行者天国にて) 支部だより編集委員会 ・社協委員会費募集推進 ・親子ふれあい盆おどり (8/14) ・福祉フェスティバルバザー用品募集	2月	10日(木) 支部だより編集委員会 19日(土) 常任理事会
9月	15日(火) 支部だよりNo.23発行 25日(土) 理事会 (前期の反省と後期行事日程等について) ・市福祉フェスティバル (1/4) ・市社協合同会議 (1/4)	3月	4日(土) 理事会 15日(木) 支部だよりNo.24発行 18日(土) 会計監査 18日(土) 総会

平成11年度 収 支 決 算 書

収入の部 金額単位円 社協那加三支部

	科 目	予算額	収入済額	差額	備 考
1	事 務 費	400,000	414,000	14,000	会費納入額 (103.5万円) の40%
2	メニュー事業助成金	326,000	331,528	5,528	
1)	支部だより	200,000	194,880	△5,120	会費納入額の20%限度 (23・24号)
2)	高齢者独居老人を囲む会	80,000	70,000	△10,000	(1人500円×140人分)
3)	福祉座談会	10,000	30,648	20,648	近隣ケア・小中学生・子供と老人の座談会
4)	健康づくり教室	20,000	20,000	0	講師料等 (2回分)
5)	親子ふれあい映画会	16,000	16,000	0	映画フィルム借用料
3	その他の助成金	30,000	44,492	14,492	歳末福祉座談会
4	繰 越 金	1,089,578	1,089,578	0	前年度繰越金
5	雑 収 入	422	25,035	24,613	預金利息・寄付金等・お礼金・その他
	合 計	1,846,000	1,904,633	58,633	

支出の部

	科 目	予算額	支出済額	差額	備 考
1	事 務 費	45,000	29,781	15,219	事務用品：写真代：コピー代：監査費等
2	共通実施事業	243,000	204,657	38,343	
1)	福祉教育事業	60,000	53,150	6,850	暑中見舞：年賀はがき：福祉ポスター
2)	友愛訪問事業	53,000	77,104	△24,104	寝たきり老人見舞い品：介護者慰問品
3)	支部育成事業	130,000	74,403	55,597	総会：理事会：編集委員会：役員会
3	メニュー事業	418,000	466,632	△48,632	
1)	高齢者独居老人を囲む会	110,000	137,493	△27,493	弁当代：食材料代：お土産代：果物代
2)	親子ふれあい映画会	43,000	41,580	1,420	フィルム借用料：ジュース代
3)	福祉座談会	10,000	56,304	△46,304	近隣ケア・小中学生・子供と老人の座談会
4)	支部だより	210,000	195,615	14,385	23・24号の発行 (各2,200部)
5)	健康づくり教室	45,000	35,640	9,360	2回開催 講師料：ジュース代
4	歳末特別事業	30,000	44,492	△14,492	歳末福祉座談会
5	その他の事業	110,000	92,761	17,239	
1)	啓発事業	65,000	74,586	△9,586	21モール福祉の店：鉛筆 (ネーム入り) 代
2)	ふれあい事業	30,000	5,195	24,805	小中学生の車椅子体験学習：ジュース代
3)	生活環境づくり他	15,000	12,980	2,020	老人クラブ追悼法要：介護講習会：ジュース代
	(支 出 額 計)	846,000	838,323	7,677	
6	予 備 費	1,000,000	1,066,310	△66,310	支出額は次年度繰越金
	合 計	1,846,000	1,904,633	△58,633	

◆編集後記

本年も小中学生をはじめ、自治会長、民生委員、近隣ケアグループ、老人クラブなどの大勢の方々のおかげで、いろいろな活動をし、皆さんに喜んでいただきました。本当にありがとうございました。今後とも、よろしくご協力下さいますようお願いいたします。

1月22日(土) 民生委員さんが
寝たきりのお年寄り宅を友愛訪問

慰問の品々(果物券・ティッシュペーパー・菓子)
を持ってお出掛け、ご苦労さまです。



こどもさんとお年寄りのふれあい広場



▲おばあちゃんのように、すぐできないわ。
1/18 中央保育所のみなさん。



▲おばあちゃん、こどもの時からうまかったの。
1/21 ひばりが丘幼稚園の園児が見つめました。

平成11年度 社協会員募集実績表(自治会別)

絶大なるご協力ありがとうございました。

自治会 番号	自治会名	自治会加入 世帯数	一般 会員数	一般会費額	特別 会員数	特別会費額	会員数合計	会費額合計
15	西野町1	112	79	¥39,500	27	¥27,000	106	¥66,500
53	西野町2	128	109	¥54,500	3	¥3,000	112	¥57,500
16	新那加町	52	38	¥19,000	5	¥5,000	43	¥24,000
17	西那加町	85	76	¥38,000			76	¥38,000
18	楽天地町	48	33	¥16,500	1	¥1,000	34	¥17,500
19	本町	61	34	¥17,000	2	¥2,000	36	¥19,000
20	東那加町	69	59	¥29,500	10	¥10,000	69	¥39,500
21	日之出町	75	60	¥30,000	14	¥14,000	74	¥44,000
22	元町	71	65	¥32,500	4	¥4,000	69	¥36,500
23	吾妻町	107	94	¥47,000	7	¥7,000	101	¥54,000
55	前洞新町第1北	90	47	¥23,500	34	¥34,500	81	¥58,000
77	前洞新町第1南	88	86	¥43,000	2	¥2,000	88	¥45,000
63	前洞新町第2	103	73	¥36,500	24	¥24,000	97	¥60,500
64	前洞新町第3	149	126	¥63,000	13	¥13,500	139	¥76,500
72	前洞新町第4	85	52	¥26,000	26	¥26,000	78	¥52,000
78	前洞新町第5	105	93	¥46,500	1	¥1,000	94	¥47,500
24	東亜町	102	30	¥15,000	63	¥63,000	93	¥78,000
65	太平町1丁目	79	70	¥35,000	2	¥2,000	72	¥37,000
61	太平町2丁目	76	63	¥31,500	5	¥5,000	68	¥36,500
25	北栄町	41	39	¥19,500	3	¥4,000	42	¥23,500
26	栄町	38	39	¥19,500	1	¥1,000	40	¥20,500
27	南栄町	95	40	¥20,000	58	¥58,000	98	¥78,000
28	門前町1	56	48	¥24,000	1	¥1,000	49	¥25,000
那加三支部合計		1,915	1,453	¥726,500	306	¥308,000	1,759	¥1,034,500
(自治会加入世帯数は平成11年7月7日現在)							支部交付金	¥414,000

10月23日(土) お年寄りを囲む会



80才以上の高齢者
87名、独居24名の計
111名のお年寄りの皆
さんをお迎えして

手作り食事会

デザート(牛乳・白玉子・南瓜あん)、果物(バナナ・みかん)、栗まんじゅうとお弁当にお吸物など、早朝から民生委員や近隣ケアの方々のご協力で準備万端。楽しく、おいしく、召し上ってもらいました。



◀市社協・
堀事務局長
さんのお礼
あいさつ
▶お吸物の
配膳準備もか
いがいしく



余興の方々も皆、ボランティア。



◀12時半からは、ブルーベレーズの皆さんの軽音楽からはじまり、「青い山脈」「星影のワルツ」等々と曲は流れ、会場からも歌声がもれるほど、盛り上ってきました。



◀続いて、新舞
踊・豊盛会の皆
さん。扇の舞い
に、皆ウツトリ
と見入る。



▶最後は、
大正琴の
アンダン
テの皆さ
ん。歌詩
カードま

で印刷してきて下さって皆さんに配布。懐しい童謡から叙情歌、歌謡曲と全15曲に、会場も一段と盛り上がり、声もはずみ、歌声広場と化して、楽しいひとときが過ぎました。♪月の砂漠をはるばると……

◎手作りの“六瓢息災(無病息災)”を願うひょうたんの短冊をお土産に、なごやかに、道中気をつけて帰っていただきました。

一車いすのお方もみえて、ほんとうに楽しい会でした。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
社会福祉協議会の方々へ
那加三教育ステーションで、いろんなめんどろをみてくださって、ありがとうございました。
私はこの勉強をして、障害者の人の大変さ・気持ちが分かりました。介助の人のしかたも分かりました。
よほど車いすというのは不便だけど障害者の人は一人でも、りっぱに生活しているのすごいなあと感じました。これからも、私は車いすでこまっている人がいたら、介助してあげたいし、障害者の人の気持ちを考えていきたいと思っています。それに、車いすだけでなく、アイマスクなどの他の障害者の人が使っている物も体験してみたいと思いました。大人になっても、福祉の事を考え続けていきたいです。そして、1度は障害者の人の役に立ちたいと強く思いました。
那加第三小学校5年1組 森 沙弥香
◆係から一 大勢の子供さんたちから、礼状をたくさん頂きました。「喜びと決意」がしみじみと伝わってきました。ありがとう。
☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

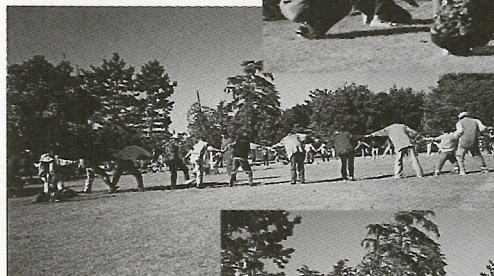
11月3日（文化の日）健康づくり教室

この日は、子供とお年寄りが一緒にハイキング。そして、公園の芝生の上で、歌って、踊って、遊びました。



◀ 糠塚順子先生のか
け声で—
元気いっぱい
グー・チョキ・パー
.....

▶ ジャンケンポイ
勝った人は
手を上げて—



◀ 楽しいゲームはどんどん進む。
みんな、とっても、うれしそう！



▲ 芝生の上に腰をおろし、お隣り同志ニギヤカに話し合いました ▲

楽しい遊びも終って、各町内ごとのグループで、気をつけて帰りましょう。

10月17日（日） 那加三校区 市民運動会にて



楽しいふれあい！ みんな頑張れ！



12月12日(日) 年末福祉座談会

70才以上夫妻と独居の方々36名、民生委員・近隣ケア・役員30名の計66名で、日頃、困っていること、悩んでいること、お願いしたいことなどを話しあった。

初めにビデオで『支えあうたしかな手』を見る。福岡県久留米市の小地域ネットワーク活動で、在宅の要援護者への取り組み。その基盤となるのは、小学校区域ごとに組織されている校区社協で、市内27校区中23校区でネットワークが組織化されている。その支えあう人々の姿を力強く感じた。私たちの近隣ケアグループ活動に相当するものでしょう。今後やっていきたいことは①ニーズの把握 ②ふれあい福祉相談 ③質を高める勉強会 ④若いボランティアの育成など。これらは、私たちも進めていかねばならぬ道でしょう。

さて、お話しあいの中で①私たちねたきり老人を持つ家族の立場から、「ボランティアの近隣ケアの皆さんにどんなことがお願いできるでしょうか。皆さんにも、それぞれ色々のご事情があるのにー」など、気遣った発言がありました。

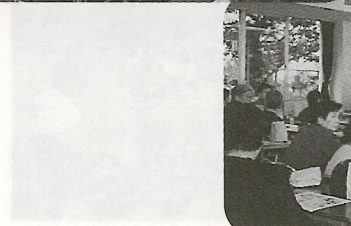
それこそ、“助けあい”あるのみでしょう！ 難しいことですが、近所同士、手を取りあって助けあいましょう。思い切ってお話しすることによって道は開けていくのではないのでしょうか。



▲社協・坂井常務理事のお話し
②老人クラブ活動によって、よりよい「出会い、ふれあい」を深めていきたい。

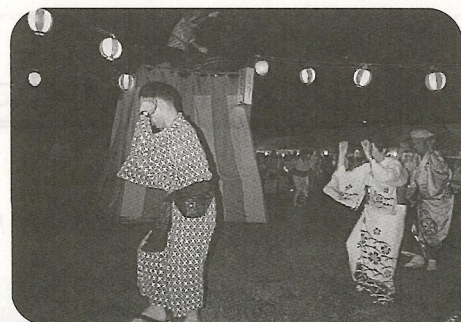
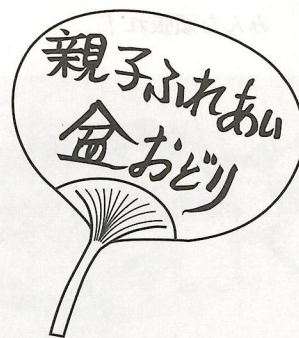


◀ 熱心な話し合い



▲終りに、民生委員の今尾房光さんのアコーディオン伴奏で、富士山一 月頭をくもの上に出し……を元気に、楽しく歌って別れました。

8月14日(土)
那加三校区



▲おじいさん
もおばあさん
も浴衣きて
楽しそう！



▲お父さん、お母さん
と一緒に子供さんも
うれしそう！
◀お手伝いの
お兄さん、お姉さん
がんばって！

